

CASBEE®広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

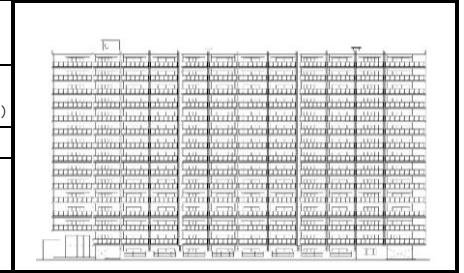
使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要

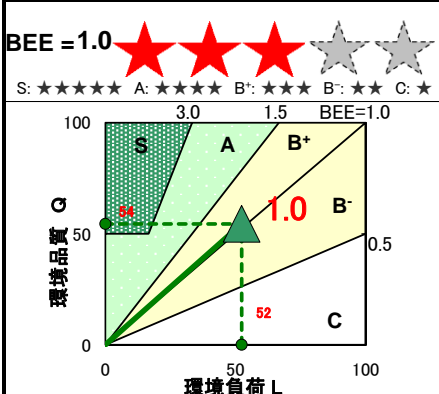
建物名称	(仮称)ヴェルディ吉島新町一丁目
建設地	広島市中区吉島新町1丁目890-1
用途地域	準工業地域、建築基準法22条指定
地域区分	6地域
建物用途	集合住宅
竣工年	2024年10月 予定
敷地面積	6,654 m ²
建築面積	1,346 m ²
延床面積	14,362 m ²

階数	地上15F
構造	RC造
平均居住人員	700 人
年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2022年12月12日
作成者	尾崎明日香
確認日	2022年12月12日
確認者	江口博伸

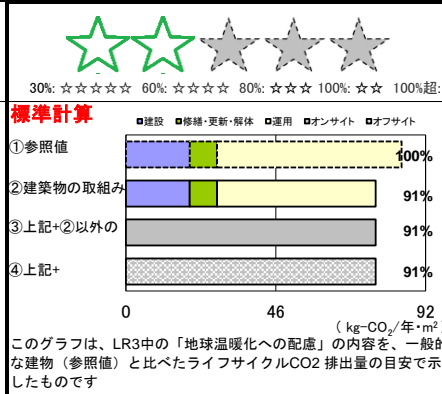
1-2 外観



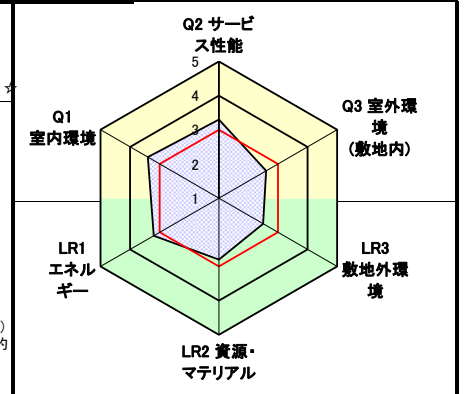
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



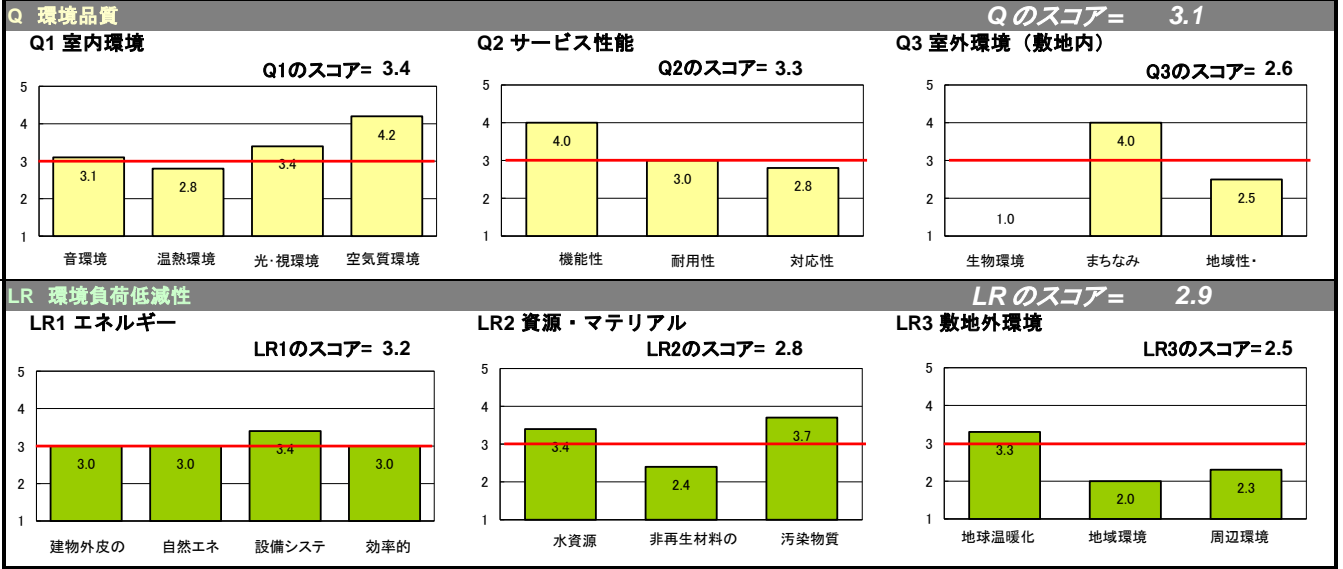
2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.7		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.0	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.3	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 //水廻りに節水型機器を採用/窓にペアガラスを採用// 設備機器は節水用、節水機能付のものを採用/条例に定められた緑化面積を確保	設計の計画上特段に配慮した事項 /駐輪台数は住戸数の200%以上、駐車場は100%以上確保し、車両の出入り口は2か所、車寄せも設けることで混雑緩和に配慮している。	設計の計画上特段に配慮した事項

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される